平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月3日

上場会社名　株式会社 セリア　　上場取引所　大
コード番号　2782　URL　http://www.seria-group.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 河合　宏光
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長　(氏名) 河合　映治　TEL 0584-89-8858

四半期報告書提出予定日　平成24年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	70,932	13.6	6,177	59.0	6,211	60.5	3,478	86.6
23年3月期第3四半期	62,451	8.8	3,885	44.1	3,869	43.9	1,864	36.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	45,869.17	―
23年3月期第3四半期	24,583.03	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	40,697	16,305	40.1	215,000.55
23年3月期	36,302	13,013	35.8	171,595.16

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　16,305百万円　23年3月期　13,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	2,500.00	2,500.00
24年3月期	―	0.00	―		
24年3月期(予想)				5,000.00	5,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有
詳細につきましては、本日(平成24年2月3日)公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,000	11.5	7,000	37.8	7,000	37.9	3,700	59.6	48,786.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、[添付資料]P. 3「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	75,840 株	23年3月期	75,840 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	― 株	23年3月期	― 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	75,840 株	23年3月期3Q	75,840 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
４．補足情報 …… 8
（１）仕入及び販売の状況 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期累計期間のわが国経済は、生産や輸出は、震災による落ち込みからの回復過程を経て、欧州の財政問題を背景とした国際金融資本市場の動揺やそれに伴うコンフィデンスの低下、世界的な情報関連需要の弱まり、新興国における金融引き締めの影響などから減速しました。先行きについては、新興国に牽引される形で、海外経済の成長率は徐々に高まっていくことが期待されますが、不確実性はきわめて高いと思われます。

小売業界におきましては、個人消費は、全体としては持ち直しつつあるものの、アナログ放送終了前の薄型テレビなどへの駆け込み需要やエアコンなどへの節電需要、クールビズ需要など特殊要因の影響度合いが見極めづらく、改善を続けてきた消費者コンフィデンス関連指標も、このところ横ばい圏内となっております。雇用・所得環境は、震災の影響もあって厳しい状態が続いており、先行きについては慎重に見ていく必要があると考えられます。

このような状況のなか当社は、「次のステージに着実に移行する」をテーマとして、店舗ごとの最適品揃え、最適在庫数を追求するオペレーションの構築に注力するとともに、ＰＯＳデータ分析による確実性の高い新商品の導入、欠品対策、持続的な成長の背骨となるブランディングを着実に進めております。

出退店につきましては、採算性を精査しつつ前向きに進め、当第３四半期累計期間において、出店が直営店54店舗、ＦＣ店１店舗、退店が直営店22店舗、ＦＣ店10店舗と順調に進捗しました。当四半期末の店舗数は、直営店971店、ＦＣ店104店の合計1,075店となりました。

仕入原価につきましては、国際商品市況の上昇傾向が緩やかになるなか、比較的採算の良い雑貨の販売が順調であるため改善傾向が続いており、売上原価率は58.4％と前年同期比0.7ポイント低下しました。

直営既存店売上高につきましては、ほぼ全国的に来店客数が増加したことなどにより、前年同期比105.8％となりました。

販売費及び一般管理費についても増加抑制が図れた結果、売上高営業利益率は当第３四半期累計期間8.7％（前年同期6.2％）となりました。

その結果、当第３四半期累計期間の売上高は709億32百万円（前年同期比13.6％増）、経常利益は62億11百万円（前年同期比60.5％増）、四半期純利益は34億78百万円（前年同期比86.6％増）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第３四半期会計期間末における総資産は、前期末に比べ43億94百万円増加し、406億97百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の増加などにより43億42百万円増加しました。固定資産は、新規出店による資産の取得などにより51百万円増加しました。

（負債）

当第３四半期会計期間末における負債合計は、前期末に比べ11億2百万円増加し、243億91百万円となりました。流動負債は、買掛金や未払法人税等が増加したことなどにより、19億40百万円増加しました。固定負債は、長期借入金が減少したことなどにより8億38百万円減少しました。

（純資産）

当第３四半期会計期間末における純資産合計は、前期末に比べ32億91百万円増加し、163億5百万円となり、自己資本比率は前期末から4.3ポイント上昇し40.1％となりました。

（３）業績予想に関する定性的情報

当第３四半期累計期間の業績は概ね計画どおりに推移しており、平成23年10月26日に公表いたしました通期の業績予想は修正いたしません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第３四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,231	11,693
売掛金	407	539
商品及び製品	9,369	9,333
前払費用	514	539
預け金	1,801	2,488
その他	359	437
貸倒引当金	△26	△32
流動資産合計	20,657	25,000
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,281	3,474
その他（純額）	4,620	4,509
有形固定資産合計	7,902	7,983
無形固定資産	371	316
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,042	6,146
その他	1,429	1,343
貸倒引当金	△100	△94
投資その他の資産合計	7,371	7,396
固定資産合計	15,645	15,696
資産合計	36,302	40,697
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,312	8,913
1年内返済予定の長期借入金	2,588	2,462
未払費用	1,346	1,567
未払法人税等	1,469	1,585
賞与引当金	290	144
店舗閉鎖損失引当金	－	5
災害損失引当金	50	－
資産除去債務	17	10
その他	1,604	1,931
流動負債合計	14,680	16,620
固定負債		
長期借入金	4,615	3,858
退職給付引当金	217	206
役員退職慰労引当金	260	279
資産除去債務	713	744
その他	2,802	2,682
固定負債合計	8,608	7,770
負債合計	23,288	24,391

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成23年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,278	1,278
資本剰余金	1,419	1,419
利益剰余金	10,327	13,616
株主資本合計	13,025	16,314
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△12	△9
評価・換算差額等合計	△12	△9
純資産合計	13,013	16,305
負債純資産合計	36,302	40,697

（２）四半期損益計算書
（第３四半期累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	62,451	70,932
売上原価	36,905	41,457
売上総利益	25,545	29,475
販売費及び一般管理費	21,660	23,297
営業利益	3,885	6,177
営業外収益		
受取利息	14	12
受取配当金	2	3
受取賃貸料	33	32
受取補償金	3	18
災害損失引当金戻入額	－	19
その他	17	27
営業外収益合計	71	113
営業外費用		
支払利息	76	72
その他	10	7
営業外費用合計	87	80
経常利益	3,869	6,211
特別損失		
固定資産除却損	9	16
減損損失	35	28
投資有価証券評価損	24	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	379	－
その他	3	2
特別損失合計	451	48
税引前四半期純利益	3,417	6,163
法人税等	1,553	2,684
四半期純利益	1,864	3,478

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

４．補足情報

（１）仕入及び販売の状況

① 仕入実績

当第３四半期累計期間における仕入実績を商品区分別に示すと、次のとおりであります。

商品区分	仕入高（百万円）	前年同期比（％）
雑貨	37,366	117.3
菓子食品	4,051	87.0
その他	131	70.1
合計	41,549	113.2

（注）１．金額は、仕入価格によっております。
２．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

ａ．商品区分別売上高

商品区分	売上高（百万円）	前年同期比（％）
雑貨	65,573	116.4
菓子食品	5,220	87.4
その他	138	106.7
合計	70,932	113.6

（注）１．金額は、販売価格によっております。
２．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
３．その他には、店舗に設置した自動販売機等の手数料収入等が含まれております。

ｂ．事業部門別売上高

事業部門	売上高（百万円）	前年同期比（％）
直営売上高	67,359	114.6
ＦＣ売上高	2,746	97.6
卸売等売上高	330	107.2
海外売上高	495	86.6
合計	70,932	113.6

（注）１．金額は、販売価格によっております。
２．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

ｃ．地域別売上高

（直営売上高）

地域別	売上高合計		店舗異動状況（店舗数）		
	金額（百万円）	前年同期比（%）	当第３四半期会計期間末店舗数	出店数	退店数
北海道東北地方	8,660	114.3	118	5	5
関東甲信越地方	18,730	112.8	260	7	6
東海北陸地方	19,326	108.9	296	15	6
関西地方	10,360	120.7	126	13	3
中国四国地方	3,463	123.2	47	5	1
九州沖縄地方	6,818	125.4	124	9	1
合計	67,359	114.6	971	54	22

（ＦＣ売上高）

地域別	売上高合計		店舗異動状況（店舗数）		
	金額（百万円）	前年同期比（%）	当第３四半期会計期間末店舗数	出店数	退店数
北海道東北地方	542	113.7	16	0	0
関東甲信越地方	198	94.4	16	0	0
東海北陸地方	568	82.7	21	0	6
関西地方	132	85.3	7	0	2
中国四国地方	627	95.7	23	0	2
九州沖縄地方	676	107.7	21	1	0
合計	2,746	97.6	104	1	10

（注）１．金額は、販売価格によっております。

２．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

３．地域別の区分は次のとおりであります。

北海道東北地方……北海道、青森県、秋田県、岩手県、宮城県、山形県、福島県

関東甲信越地方……茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県

東海北陸地方……岐阜県、愛知県、三重県、静岡県、富山県、石川県、福井県

関西地方……滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県

中国四国地方……岡山県、広島県、山口県、鳥取県、島根県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州沖縄地方……福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県